



LEON RACING

2018 AUTOBACS SUPER GT

Round.2 IN FUJI 500km RACE

果敢に挑むも、表彰台に一步届かず。

5/3 (木) 公式練習 12:50~13:20 天候: 晴れ 路面: ドライ 気温: 22°C 路温: 29°C

通常のレースより長い距離で行われる、第2戦富士500kmレース。

昨夜から朝方にかけて激しい雷雨が降ったが、午前中の公式練習前には、雨は上がった。しかし、雨が上がるとすぐに、コースを霧が包み込み、濃霧による視界不良の為、スタート時間が再三遅延となり最終的に午前中の公式練習は中止となってしまった。その後、オーガナイザーよりスケジュールの変更と予選内容の変更が発表された。内容は、予選前に30分間の公式練習時間が設けられ、予選は20分間の1回のみ、タイヤは2セット使用可能ドライバーはA・Bのどちらかで行う、イレギュラーな内容に変更された。

30分間の公式練習では、マシンのフィーリング、バランス、コースコンディションの確認を行った。

公式予選 14:45~15:05 天候: 晴れ 路面: ドライ 気温: 24°C 路温: 35°C

予選は蒲生選手が担当。セッション開始と同時にコースインしコースコンディションを確かめながらタイヤを温める。まずは、3周目にアタックし1'37.592を記録する。時間が経つにつれてコースコンディションが良くなり、ライバル達がタイムアップしてきたことを確認すると直ぐにピットインし、タイヤを交換して再度コースインする。残り時間も少なくなる中、冷静にコンディションを確かめ9周目に再アタック。3周目のタイムを大きく更新し1'36.780のベストタイムを記録した。しかし、ライバル達も大きくタイムアップし、結果3番手で予選を終えた。

天候に大きく翻弄された予選日。明日の決勝は、セカンドロウからのスタートとなる。500kmレース、ドライバー交代を含む2回のピットが義務付けられている決勝チーム一丸となって、優勝を目指す。



LEON

CVSTOS
THE TIME KEEPER



Mercedes-Benz Chuo

Mercedes-Benz Toyosu



BRIDGESTONE



LEON.JP



kaeruleon.jp

ENDLESS

EBRO

BOSS
HUGO BOSS

Nii zuma

WAKOS

TWS

迎えた決勝日は絶好のレース日和となる。

またもスケジュールが少し変更され、ウォームアップ走行が当初の20分より5分延長された。ウォームアップ走行ではドライバー交代、ピット作業の動きを確認し、レースへ向けて準備を整えた。

グランドスタンドを埋め尽くした多くのファンの声援と共に、レースがスタート。

3番手からスタートのLEON CVSTOS AMGのスタートドライバーは蒲生選手。

オープニングラップはタイヤのウォームアップに苦戦し、6番手までポジションを下げてしまう。

前後を走るマシンと回子状態のまま走行が続く中、終始ポジションアップのタイミングをうかがうがなかなか思うように攻略できない。

それでもライバルの隙を突き、1つポジションを上げ5番手となる。

LEON CVSTOS AMGは29周目に予定よりも早く1回目のピットイン。

給油、タイヤ交換をスムーズに行い、黒澤選手にバトンタッチ。

上位チームが1回目のピットインを終えた時点で、5番手を走行する。

その後、LEON CVSTOS AMGは前を走る#0に追いつき、テール・ツー・ノーズになるもパスすることができず逆に後ろからペースの速い#11に追い上げられてしまう。

55周目に2番手を走行していた#61がトラブルでストップしたため、4番手に上がる。

LEON CVSTOS AMGは4番手のまま、63周目に2回目のピットインを行う。

給油、タイヤ交換を迅速に行い、蒲生選手に最終ステントを託す。

上位5台が2回目のピットインを終えた時点で、5番手にポジションを下げてしまう。

前を走る#0とは6.3秒の差。残り周回数を考えると追いつくには厳しい差だ。

しかし、LEON CVSTOS AMGは周回を重ねる度に#0に詰め寄る。

残り4周、LEON CVSTOS AMGは#0捕らえ、ストレートでテール・ツー・ノーズに。

1コーナー先で並び、#0をパスし4番手に上がる。

LEON CVSTOS AMGはそのままポジションをキープしチェッカーを受け、4位でレースを終えた。

前戦岡山と同様8ポイントを獲得し、第2戦を終え16ポイントでシリーズランキング5位。

次戦鈴鹿でも、着実にポイントを獲得したい。

決勝を終えて

溝田監督 ...

毎年、富士500kmを苦手としていましたが、全員がミス無く

4位でチェッカーを受ける事が出来て良かったと思います。

高地では、ストレート・スピードで、ターボ勢に付いて行く事が出来なかったので

夏の富士までには、なんとか改善していきたいと思います。

次の鈴鹿は、今までより涼しい時期の開催ですが、昨年同様に沢山のポイントを持ち帰りたいと思います。

黒澤選手 ...

今回のレースは霧や雨で変則的なスケジュールになりましたが

チーム・スタッフ・全てのメンバーがミスなく戦えたと思います。

結果は開幕戦に続く4位でしたが、次の鈴鹿は更に好成績を目指して

取りこぼしのないようにチーム一丸となり頑張ります！

引き続き応援、宜しくお願いします。

蒲生選手 ...

予選、決勝ともミスなくレースをすることが出来ましたが、4位が精一杯でした。

勝てるレースのタイミングまでしっかり準備をして備えたいと思います。



LEON

CVSTOS
THE TIME KEEPER



Mercedes-Benz Chuo

Mercedes-Benz Toyosu

YAMAGATA

BRIDGESTONE

Yanagida
Transmission Co., Ltd.

NISHIKORU JYUTAKU
OFFICE MIKAMI

LEON.JP

TAMIYA

SEISHO

BOSS
HUGO BOSS

Nii zuma

WAKOS

kaeruleon.jp

ENDLESS

EBBR

TWS